

# 段差軽減のアイデアを訴求

## 生産・業務効率向上に貢献

日本紙管工業（大阪  
市旭区、☎06・69  
52・0674）は、

巻き取りの段差軽減の  
アイデアや機能性紙管  
によって生産・業務の  
効率化の提案を進めて  
いる。今展でも多くの  
来場者が、省力化や省  
資源化に役立つ製品に  
興味を示した。

10割以上。巻き取る製品  
への段差痕を従来の両  
面テープよりも大きく  
軽減させることが当時  
から高く評価されてい  
た。

段差による巻き取り  
製品のロスを軽減する  
ことは多くの紙管メー  
カーが取り組んでい  
る。同社では、さらに  
多彩な製品をラインア  
ップしている。また梱  
包材・保護材としての  
アングルなどの提案も  
強化している。

3年ほど前に開発し  
た「極薄両面テープ」  
は、着実に採用実績を  
増やしている。基材な  
しで粘着剤のみででき  
た両面テープは厚みが

ことには多くの紙管メー  
カーが取り組んでい  
る。同社では、さらに  
多彩な製品をラインア  
ップしている。また梱  
包材・保護材としての  
アングルなどの提案も  
強化している。

両面テープが不要とな  
り、剥離紙などのごみ  
が発生せず、テープに  
よる段差痕が起こらな  
いことが挙げられる。  
同製品への関心は多  
く寄せられているが、  
水の使用制限がある作  
業環境に対しては、導  
入検証の必要がある。  
同社では、こうした現  
場のニーズに合わせた  
製品を提供できるよう  
多彩な製品をラインア  
ップしている。また梱  
包材・保護材としての  
アングルなどの提案も  
強化している。